

平成24年度  
事業実績報告書

申請者の概要

申請者	団体名	豊能町商工会	
	代表者職・氏名	下中宗雄	
	所在地	〒563-0219 大阪府豊能郡豊能町余野1008番地	
	担当者	職・氏名	経営指導員 阪井健之
		連絡先	電話番号（直通）： 072-739-1647
Fax: 072-739-2285			
E-mail: <a href="mailto:toyono@gold.ocn.ne.jp">toyono@gold.ocn.ne.jp</a>			
①設立年月日	昭和49年12月18日		
②職員数 (うち経営指導員数)	2名（経営指導員2名）（平成25年3月31日現在）		
③所管地域	豊能町		
④管内事業所数	309（平成18年事業所統計調査による）		
⑤管内小規模事業者数	212（平成18年事業所統計調査による）		
⑥会員数（組織率）	230（74.4%）（平成25年3月31日現在）		
※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載のこと			
□主な事業概要（定款記載事項等）			
①商工業に関し、相談に応じ、又は、指導を行うこと			
②商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。			
③商工業に関する調査研究を行なうこと。			
④商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。			
⑤展示会、共進会等を開催し、又はこれの開催の斡旋を行なうこと。			
⑥商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。			
⑦商工業者の福利厚生に資する事業を行なうこと。			
⑧商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。			
⑨行政庁等の諮問に応じて答申すること。			
⑩社会一般の福祉の増進に資する事業を行なうこと。			
⑪商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行なうべき事務（その従業員のための事務を含む。）を処理すること。			
⑫大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の事務を行うこと。			
⑬行政庁から委託を受けた事務を行うこと。			
⑭全各号に掲げるもののほか、その他商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。			

## 豊能町商工会

## (1) 事業の目標

豊能町は、町が山並みで東西に分断されており、東地域ならびに西地域の吉川地区が市街化調整区域、住宅開発によってできた西地域のときわ台、光風台ならびに希望ヶ丘地区が第一種住宅専用地域と開発に用途制限がある。昔から農業、林業を中心の町であるが、その大半は兼業農家であり、また規模も小規模なところが多い。製造業については、土地の用途制限のため新たな工場建設等は難しく、家電部品製造、自動車部品製造などの下請、孫請企業が存在するのみであり、その従業員規模も小さい。小売業については、住宅地域であるときわ台地域、光風台地域、新光風台地域、希望ヶ丘地域に大型店が存在するものの、その規模も1,000㎡程度である。その他は、それぞれの地域に小規模店舗が点在するが、近隣地域の大型店への消費の流出が激しい。土木建設業、造園業、建築工事業などの建設業では、規模の小さな所が多く、また事業主の高齢化、受注の低迷による廃業も見られる。

## (2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

豊能町は、面積の7割を山林が占め、自然景観に恵まれた地域である。大阪の中心部からでも1時間圏内で、また西地域には能勢電鉄が乗り入れており、ハイキングなどの観光目的の入り込みは多い。しかし目玉となる観光資源は、自然景観、石仏などで日帰り観光がほとんどであり、町内での購買、消費につながっていないのが現状である。また、住宅開発に伴い人口が増加した豊能町も平成8年の27,000人をピークとして現在約22,000人に減少し、また、若者の町外流出により、住民の高齢化が進んでいる。この様な中で、今後は地域の農林資源を活用した取組を行い、商工業の活力を高め、活性化に取り組んでいく必要がある。また、高齢者向けの宅配サービスの充実等、付加価値をつけたサービスの充実が必要である。

## (3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

商工会の行う経営支援の際に様々な活性化事業を提案し、相談者の課題解決のためのセミナー・交流会等を通じて同じ課題を持つ事業者同士が共に課題解決に向い交流を深める機会を持つことで新たな展開の機会となり、経営革新・おおさか地域創造ファンド事業の採択を目指す企業の発掘につながってきた。

## (4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

景気の低迷傾向により、地区内小規模事業者は受注の減少等ますます厳しい状況におかれている。この様な時こそ事業所の身近な相談相手である商工会の果たす役割は大きい。このような中において商工会としては、相談業務の充実を図り、また、商工会連合会等との連携による専門相談の充実を図り、事業所の多様なニーズに対応する。窓口・巡回指導等を通じて、事業所の商工会に対するニーズの掘り起しを図り、より親密なタイムリーの相談指導を行うとともに、商工業に関する情報提供を行なう。

## (5) 来年度への取り組み

昨年度同様、毎月商工だよりを会員企業に送付し、相談事業並びにその月の商工関係の情報提供を行ない、事業所の抱える問題解決の一助となる。また、日頃から事業所と密接な関係を築いておくことにより、気軽に相談できる体制作りが必要である。融資相談に代表されるように事業所の中核に触れる話は、なかなか指導員との信頼関係が確立していないとしづらい場合もあると思われるので、より積極的に巡回指導を行い、事業所との距離を近づけ、より深い相談につなげる必要がある。ペーパーによる情報提供だけでは、日々の業務に忙しい事業所では、自社に有効な情報を見逃しているケースも多いと思われるので、情報提供のフォローの役割も果たす。

豊能町商工会

I 経営相談支援事業

支援のポイント・成果

商工会の行う経営支援事業を広くPRし、日々の巡回、窓口相談において把握した事業所の課題等について具体的な支援策の検討と課題解決に向けた支援方針を事業所とともに協議し解決に向けた取組みを行う。

支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
事業所カルテ・サービス提案	事業所	120	98	81.7%	4
支援機関等へのつなぎ	支援数	20	19	95.0%	3
金融支援（紹介型）	支援数	10	13	130.0%	5
金融支援（経営指導型）	支援数	20	20	100.0%	5
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	5	3	60.0%	3
資金繰り計画作成支援	事業所	20	21	105.0%	5
記帳支援	支援数	10	18	180.0%	5
労務支援	支援数	10	15	150.0%	5
人材育成計画作成支援	事業所	5	6	120.0%	5
マーケティング力向上支援	事業所	2	3	150.0%	5
販路開拓支援	事業所	20	27	135.0%	5
事業計画作成支援	事業所	10	15	150.0%	5
創業支援	事業所	5	3	60.0%	3
事業継続計画（BCP）作成支援	事業所	2	0	0.0%	1
コスト削減計画作成支援	事業所	2	5	250.0%	5
財務分析支援	事業所	10	15	150.0%	5
5S支援	事業所	0	0	#DIV/O!	1
IT化支援	事業所	10	24	240.0%	5
債権保全計画作成支援	事業所	0	0	#DIV/O!	1
結果報告	事業所	120	98	81.7%	4

II 専門相談支援事業

支援のポイント・成果

日々の相談時に課題を発掘し、高度専門的な課題に対し、専門家を活用し支援を行い経営の向上を図った。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
税務支援	継続	相談件数	50	69	138.0%	5
経理支援	継続	相談件数	30	25	83.3%	4
経営支援	新規	相談件数	15	17	113.3%	5
手続・申請支援	継続	相談件数	15	14	93.3%	4
金融支援	継続	相談件数	10	14	140.0%	5
					#DIV/O!	
					#DIV/O!	



豊能町商工会

事業名		商業活性化支援事業							
想定する実施期間		H20 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	地域内の商業集積、また個店の活性化を図るための勉強会等の開催並びに活動等を支援し、商業等の活性化を図る。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	商店会及び地域の個店							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>低迷する地域商業の活性化の方策を検討するため、また消費者の地元での購買意欲を創出するため、個店を対象としたセミナーを開催した。11月に開催した「とよのまつり協賛セール」にむけ、セミナーを開催し事業者のイベントへの参加意欲の高揚につなげた。                  セミナー開催日：9月11日（火）午後5時～7時                  講師：黒野秀樹中小企業診断士                  テーマ：問題解決は現場にあり 誰にでもできる売り上げアップ、問題解決の手法</p> <p>&lt;事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載&gt;</p>							
	①府施策連携								
	②広域連携								
③市町村連携	町との共催で「とよのまつりの協賛セール」を実施ができた。								
④相談相乗	出店を契機に個々の事業所の販路開拓支援等を行う。								
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20	支援企業数(実績)	15	支援実績率	75.0%	満足度	95
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	とよのまつり協賛セールという共通のテーマを提示することにより、事業者のセールへの取組み意欲の向上が図れた。初めての取組みであったため事業所にとってどういう対応を行ってよいか不安視するところもあったが、セミナーを通じて方向性を明確化することができた。							
		指標	新たな取組みを行う意欲が高まった事業所						
		数値目標	15	実績数値	12	目標達成度	80.0%		
	成果の代表事例								
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	#DIV/0!			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	商店街単位での協賛セールの開催を目指したが、まとめきれず、個店での協賛セール参加となった。							

豊能町商工会

事業名		事業後継者支援事業							
想定する実施期間		年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	地域内の事業者において、後継者の育成は重要な課題となっている。そのような中、若手後継者が、自己の研鑽を図る場を提供し、今後の事業活動の繁栄の一助となるべく勉強会等を開催する。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	事業後継者、若手経営者等							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	交流会、勉強会を開催(自社の現状把握並びに問題点の掘り起こし)し、研修会を開催した。 勉強会の開催 6月18日、7月18日、8月1日 研修会の開催 10月7日							
		<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>							
		①府施策連携							
②広域連携									
③市町村連携	役場窓口にてパンフレットの配布								
④相談相乗	事業所が取り組もうとする事業計画作成に対し、個別相談にて対応。								
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20	支援企業数(実績)	14	支援実績率	70.0%	満足度	87
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	「自社の現状把握並びに問題点の掘り起こし」についての勉強会と交流会を通じ、自社で抱える問題点や課題についてそれぞれ活発に意見交換することで事業を行なっていくために必要な事業計画立案の重要性についての意識が高まり、以降の事業活動に活かしていく意欲の高まりをみた。							
		指標	新たに事業計画作成等に取り組む意欲を持った事業所数						
	数値目標	12	実績数値	12	目標達成度	100.0%			
	成果の代表事例								
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	#DIV/0!			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	勉強会、交流会に参加した企業は事業計画の重要性についての理解と意欲が高まり、参加後の活動に成果をみたが、参加事業数が予定数に達していないため、より一層の広報に努め参加企業数の増加に努める。							

豊能町商工会

事業名		事業資金セミナー							
想定する実施期間		年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	景気が低迷する中、地域内の事業者の経営環境は大変厳しい状況にある。そのような中で事業資金の調達に係る悩みを抱える事業所は大変多い。このような状況の中、事業者が各種の融資制度を理解するとともに、経営状況を改善することにより融資を受けやすい状況にする為のセミナーを開催する。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	町内の全業種、全事業所を対象とする。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	金融機関に講師を依頼し、各種制度の説明並びに融資を受けるための必要条件等を解説していただき、事業所の経営の改善につなげるためのセミナーを開催した。  セミナー：11月16日(金)午後3時から4時 テーマ：公的機関における融資判断のポイント 講師：日本政策金融公庫十三支店 支店長							
		<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>							
		①府施策連携							
②広域連携									
③市町村連携	役場窓口にて啓発パンフレットの配布								
④相談相乗	セミナーでの内容の理解度を深めるため、個別に相談事業で対応した。								
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20	支援企業数(実績)	14	支援実績率	70.0%	満足度	90
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	事業資金セミナーを通じ、事業資金計画の重要性についての認識が高まり、今後の事業拡大等に伴う資金調達時のポイントが理解でき、以降の事業活動に活かしていく企業が増えた。							
		指標	資金繰り計画等に関心を持った事業所数						
		数値目標	12	実績数値	10	目標達成度	83.3%		
	成果の代表事例								
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	#DIV/0!			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	セミナーに参加した企業は資金計画の重要性についての理解と意欲が高まり、セミナー参加後の活動に成果をみたが、参加事業数が予定数に達していないため、より一層の広報に努め参加企業数の増加に努める。							

豊能町商工会

事業名		創業者支援セミナー事業							
想定する実施期間		H23 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	新規創業者向けのセミナーを開催することにより、創業に関する知識の提供を行い、新たな事業機会の創出を図り雇用の創出等地域の活性化につなげたい。地区内で創業等を考えられている方を対象とし、大阪市内等へ出向かなくても気軽に受けられる、相談できる場を提供する。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	創業希望者およびおおむね創業後2年以内の事業所							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	開業計画書の書き方、融資制度、税務、労務関係等開業に必要な知識の習得を目的としてセミナーならびに個別相談会を実施した。  セミナー：1月18日(金)・25日(金) 午後7時～8時30分 テーマ：あたらしく事業を始める方に 講師：豊能町商工会 経営指導員							
		<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>							
		①府施策連携	資料の提供を受けた。						
②広域連携									
③市町村連携	役場窓口にて啓発パンフレットの配布								
④相談相乗	個別相談にて対応してきた事業所の対し、確定申告前の時期に実施した。								
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	15	支援企業数(実績)	5	支援実績率	33.3%	満足度	92
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	創業者支援セミナーを通じ、開業計画書の書き方、融資制度、税務、労務関係等、創業に必要な知識を習得し創業した。							
		指標	創業した事業所数						
		数値目標	5	実績数値	4	目標達成度	80.0%		
	成果の代表事例								
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	#DIV/0!			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	セミナーに参加した企業は、創業に必要な知識を習得し、創業率も高いが、参加数が予定数に達していないため、より一層の広報に努め参加企業数の増加に努める。							



豊能町商工会

事業名		地域ブランド発掘事業							
想定する実施期間		年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	地域内の農業資源、観光資源を活用し、豊能町ブランドの商品開発などを旨す。地域内の事業者は景気の低迷等により大変厳しい経営状況にある。そのような中で農産品等地域の特性をいかした取組みを図り、地域の活性化を検討する。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	町内の全業種、全事業所を対象とする。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	地域ブランドをテーマにしたセミナーを開催し、地域資源を活用した取組みを行う事業者の掘り起こしならびに、その後の支援の足がかりとし、これらの取組みを行っている先進地の事例を視察し、今後の取組みの参考とした。 視察研修：9月7日 福井めがね工業 飯塚の郷 セミナー：3月12日(火) 午後1時30分～2時30分 講師：黒野秀樹 中小企業診断士 テーマ：補助金・助成金活用による事業展開向上の取組み ＜事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載＞							
		①府施策連携	資料の提供を受けた。						
		②広域連携							
③市町村連携		役場窓口にて啓発パンフレットの配布							
④相談相乗	地域資源を活用した取組みを検討する事業者に個別相談にて対応した。								
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	40	支援企業数(実績)	29	支援実績率	72.5%	満足度	84
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	地域資源活用セミナーの「おおさか地域創造ファンド事業」「農商工連携事業」等の補助金制度の活用や経営革新についての知識を得、自社の事業向上の取組みに活かしたいと考える事業者が増え、効果があった。 福井めがね工業さんに具体的に説明を受け取組み内容を視察できたことは参加事業所にとって有意義であり、その後の取組み内容に変化をもたらすことが出来た。							
		指標	ファンドや農商工連携にチャレンジしようとする企業数						
	数値目標	3	実績数値	2	目標達成度	66.7%			
	成果の代表事例								
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	#DIV/0!			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	セミナーや視察研修に参加した企業は、必要な知識の習得や他社の取組み概要について理解し、自社の事業向上に活かすことができているが、参加数が予定数に達していないため、より一層の広報に努め参加企業数の増加に努める。							

豊能町商工会

事業名		労働セミナー事業								
想定する実施期間		H23 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること								
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	労働関係法令の普及を図ることにより、事業所の雇用の安定ならびに事業の発展に寄与することを目的としてセミナー等を開催する。								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	町内の全業種、全事業所を対象とする。								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	労働関係法令や制度の改正点を事業者迅速に正しく伝えるとともに、深く理解してもらい、企業の労働環境の向上については企業の健全な発展を図るための説明会を開催した。 セミナー：11月27日(火)午後7時～8時30分 テーマ：ひとを雇う時の必要条件 労働保険・社会保険 講師：豊能町商工会 経営指導員								
		<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>								
		①府施策連携								
②広域連携										
③市町村連携	役場窓口にて啓発パンフレットの配布									
④相談相乗	事業所の抱えるそれぞれの問題点に個別に相談対応した。									
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20	支援企業数(実績)	15	支援実績率	75.0%	満足度	86	
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	労働保険関連法令の改正等についての知識が高まり、25年4月以降の適切な対応を図るための環境づくりができるようになった。また、パート、アルバイトの雇用について適用範囲を理解することができた。								
		指標	法令関係を理解できた事業者数							
		数値目標	15	実績数値	15	目標達成度	100.0%			
	成果の代表事例									
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	#DIV/0!				
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	セミナーに参加した企業は、雇用に必要な知識を習得し、理解度も高く効果があるが、参加数が予定数に達していないため、より一層の広報に努め参加企業数の増加に努める。								

豊能町商工会

事業名		豊能・能勢合同物産展								
想定する実施期間		H22 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること								
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	地域での製造品等を広く住民にPRし、地元での販売力の向上をはかり、さらに地域の製造品、特産品を広く他地域にPRする機会を設けるため、豊能町、能勢町両商工会が、地域イベントで出店ブースを設け、来場者に地元産品を紹介することにより今後の販路拡大を目指す。								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	地域物産製造販売業者等 24社								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	第1回物産展(豊能町にて) 8月18日 物産展開催(とよの夏まつり) 出店企業数8社 第2回物産展(能勢町にて) 10月7日 物産展開催(てっぺんフェスティバル) 出店企業数6社 第3回物産展(豊能町にて) 11月11日 物産展開催(とよのまつり) 出店企業数18社 第4回物産展(豊能町にて) 2月10日 物産展開催(箕面森町妙見山麓マラソン大会) 出店企業数3社								
	<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>									
	①府施策連携									
②広域連携		能勢町商工会と合同で企画等から連携した								
③市町村連携		各事業とも町の後援または協賛等のもとに実施した。								
④相談相乗		出展者の販路開拓支援等を個別対応で行った。								
事業の実績/目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	24	支援企業数(実績)	24	支援実績率	100.0%	満足度	75	
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	豊能町・能勢町と合同で物産展を開催し相互に出店したことにより、他地域で事業所と商品のPRが出来たことの満足度が非常に高く、次回以降の出店を希望している。								
	指標		新たな取引の依頼のあった企業数							
	数値目標		10	実績数値	15	目標達成度	150.0%			
	成果の代表事例									
その他目標値の実績		目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	#DIV/0!			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	いずれの開催日も物産展当日の天候が悪く来場者数が少なかったが、出店企業は知名度の向上と商品PRと売り上げにつながったことから、次回以降の出店を希望するところばかりだった。								